


「都市農業」×「茶文化」×「食育」をミックスしたお茶の苗木を育てて→たしなむ「千人茶園」の取組

取組開始時期	2016年	取組のカテゴリー	地域活性化×教育・研究×観光ブランディング×食文化	応募部門 (○を付ける)		PF会員間連携部門	○	一般部門
1. 団体名	みなむすGOHAN PROJECT（東京ブランディングマーケット）		2. 連携先の団体	◎豊島区立いけぶくろ幼稚園、◎豊島区みらい館大明				
3. 取組目的	お茶の苗木を育てて→たしなむ「都市農業」×「文化啓蒙」×「食育」をミックスした「千人茶園」を通じたコミュニティ作り			4. 関連するゴール				

5. 取組経緯

2016年～2018年に井の頭公園にて開催した「井の頭千人茶会」を皮切りにみんなでお茶の苗木を育てて→お茶をたしなむ茶文化コミュニティを発足。お茶の苗木の育成を通して一過性のイベントではなくSNSなどで育成支援を行い、2018年より「千人茶園」第1号豊島区立いけぶくろ幼稚園の協力により毎年年長さんから年少さんへ「茶苗」のお世話を引き継いで「都市農業」×「茶文化」×「食育」をミックスした中長期的な取組をしている。

6. 取組概要（100字以内） ※1次選考にて、投票ページに掲載します

「都市農業」×「茶文化」×「食育」をミックスしたお茶の苗木を育てて→たしなむ「千人茶園」作りと「Green Tea Picnic」の取組

画像（会員投票の際のサムネイル）



取組のポイント（3つの視点）

地方創生SDGsの視点

徳川家康が鷹狩り休憩時に井の頭公園に現在もある湧き水で「茶」を点てたという謂れを地域資源とし観光ブランディングには非常に貢献した事例といえる。そこを皮切りに現在はフラットな状態で千人茶会に共感いただいた個人・法人・自治体など広げている

ステークホルダーとの連携

2016年～2018年：「井の頭千人茶会Green Tea Picnic」
 主催：井の頭千人茶会実行委員会（現みなむすGOHAN PROJECT）
 後援：内閣府beyond2020、東京都
 2018年～現在：「千人茶園」作り
 協働：豊島区立いけぶくろ幼稚園 協力：豊島区みらい館大明

モデル性・波及性

日本の伝統文化である「お茶」をキーワードに「お茶の木を育てる」ことから参加することで「食文化・茶文化」により深く触れるきっかけを作っている。都市部の環境でも育てやすいようにプランター栽培での育成指導も行っており「都市農業」にも繋がる。「千人茶会」の茶会では様々な流派や茶葉にふれあい体験できるプログラムを実施。

7.取組詳細（取組内容の詳細及び取組によって得られた成果、今後の方向性等）

千人茶会（コト作り）から人々が集える千人茶園（場作り）へ
 人と人のご縁を結ぶ循環型コミュニティ茶園作り「千人茶縁®」

現在、GOHAN PROJECTの
 「食」×「農」をミックスした「学び」のプログラムを実施。
 子どもたちが
 “実際に5感を使って食べ物が育つ過程に触れる”
場作り（茶園）を実施



2018年より豊島区立池袋幼稚園にて「茶園第一号」を育成中
 毎年春の茶摘みの時期に「Green Tea Picnic」を開催
 お茶の苗のお世話は年長さんから年少さんへ毎年受け継がれている
 循環型のコミュニティ茶園

植樹先
 募集中！
 審査条件有り